

令和2年度9月補正予算

歳出予算の事業の概要

(予算説明資料)



(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市政調査研究事業	議会事務局	1 議会費	1 議会費	1 議会費	15,271	△ 3,300	11,971					△ 3,300
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度の先進地における委員会行政視察を行わないこととしたため、常任委員会及び議会運営委員会の行政視察旅費を減額し、新型コロナウイルス感染症対策関連事業の財源として活用する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にあり、収束が見込めないことから、常任委員会及び議会運営委員会の行政視察を行わないこととしたため、予算を補正し対応するもの。  【内容】 行政視察旅費（33人分） △3,300千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									8 旅費	△ 3,300		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
議会運営費	議会事務局	1 議会費	1 議会費	1 議会費	12,032	△ 360	11,672					△ 360
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度の先進地における委員会行政視察を行わないこととしたため、常任委員会及び議会運営委員会の行政視察随旅費を減額し、新型コロナウイルス感染症対策関連事業の財源として活用する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にあり、収束が見込めないことから、常任委員会及び議会運営委員会の行政視察を行わないこととしたため、随行旅費について予算を補正し対応するもの。  【内容】 行政視察随旅費（4人分） △360千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									8 旅費	△ 360		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子ゴルフ場経営安定化事業	総務管財課	2 総務費	1 総務管理費	6 財産管理費		7,575	7,575					7,575
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設等の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。 米子ゴルフ場については、指定管理者ではないが、公的な役割を担う施設であることから、公の施設に準じたものとして、一定割合の減収補てんを行う。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営事業を継続させるための減収補てんについて、予算を計上し対応するもの。  <b>【内容】</b> 対象施設：米子ゴルフ場 減収補填額：7,575千円 補助割合：利用料収入減の2分の1			財源	財源名	金額	区分	金額		
									18 負担金補助及び交付金	7,575		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
財政調整基金積立金	財政課	2 総務費	1 総務管理費	7 財政調整基金費	1,060	580,000	581,060					580,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
<b>【事業の概要】</b> 長期的視野に立ち計画的な財政運営を行うため、財政調整基金の積立を行う。			<b>【補正の理由】</b> 令和元年度一般会計決算剰余金1,158,909千円のうち、580,000千円について財政調整基金への積立を行うため、予算を補正し対応するもの。  <b>【内容】</b> 財政調整基金の積立額 580,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									24 積立金	580,000		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	
								特定財源					
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
新たな生活様式を見つけよう！！発明楽普及促進事業	総合政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		500	500	500					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節			
<b>【事業の概要】</b> 高校生を対象とした発明楽コンテストの開催に対して補助することにより、産学官が連携して知財教育を推進し、次世代の産業人材の育成及び企業の技術・製品開発能力の向上に向けた機運醸成を図る。なお、今年度の発明楽コンテストは新型コロナウイルス対策としての新たな生活様式に係る発明をテーマとして予定している。  「発明楽」とは鳥取大学医学部附属病院が取り組んでいる、次代を越えて通用する革新的な発明を作り出す技術を備えた人材を育成するもの			<b>【補正の理由】</b> 産学官が連携して知財教育を推進するため、「新たな生活様式」をテーマとする発明楽コンテストに対して支援するため、予算を計上し対応するもの。  <b>【内容】</b> コンテストに係る広告費等のPR経費相当額に係る補助 上限500千円			財源	国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	金額	500	18 負担金補助及び補助金	金額	500
根拠法令													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	
								特定財源					
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
自動検温機購入事業	総合政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		360	360	360					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節			
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、非接触かつ短時間で検温できる自動検温機を導入し、市の関連イベント等に貸出しをするほか、庁舎、ふれあいの里、淀江支所等に設置し体温のセルフチェックについて市民に啓発する。			<b>【補正の理由】</b> 人の移動を伴う場において自動検温器を活用し、新型コロナウイルス感染リスクを軽減し、新型コロナウイルス感染症防止と社会経済活動の両立を図るため、予算を計上し対応するもの。  <b>【内容】</b> 自動検温機購入（30台）			財源	国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	金額	360	10 需用費	金額	360
根拠法令													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子水鳥公園運営事業	環境政策課	2 総務費	1 総務管理費	16 水鳥公園費	52,920	391	53,311					391
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：米子水鳥公園 指定管理者に対する減収補てん：391千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 米子水鳥公園ネイチャーセンター条例						国	マイナポイント事業費補助金	6,361	18 負担金補助及び交付金	391		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
マイナンバー利用促進事業	総合政策課	2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費		6,361	6,361	6,361				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 消費活性化等を目的として国が実施する「マイナポイント事業」の普及促進のため、マイナンバーカード特設ブースに会計年度任用職員を配置するとともに、庁外での出張申請サービス等を実施する。			【補正の理由】 マイナポイントの予約・申請手続きの支援体制を強化するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】※6か月間 会計年度任用職員6名 5,539千円 消耗品・パンフレット印刷 402千円 会場借料 420千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	マイナポイント事業費補助金	6,361	1 報酬 3 職員手当 4 共済費 8 旅費 10 需用費 13 使用料及び賃借料	4,318 281 767 173 402 420		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
個人番号カード関連事業	市民課	2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	88,296	12,474	100,770	12,474				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 国外転出者によるマイナンバーカードの利用を実現する。また、行政手続きにおける戸籍謄抄本の添付省略や、本籍地以外での戸籍謄抄本の発行等を可能とするためシステム改修を行う。			【補正の理由】 国外転出者のマイナンバー等の利用及び戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係るシステム改修のため、予算を補正し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
			【内容】 住民基本台帳システム改修委託料 5,412千円 戸籍附票システム改修委託料 5,566千円 戸籍情報システム改修委託料 1,496千円			国	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	12,474	12 委託料	12,474		
根拠法令			デジタル手続法、戸籍法の一部を改正する法律									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
障がい者福祉施設整備費補助事業	障がい者支援課	3 民生費	1 社会福祉費	3 障がい者福祉費		15,776	15,776			3,100		12,676
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 社会福祉法人等が国県補助を受けて障がい者支援施設の新設又は増改築を行うに際し、整備費の一部を補助する（補助率：国県補助金の1/15）。			【補正の理由】 令和2年6月29日付で国県補助の内示があり、令和2年度中の竣工を目指して施設整備を促進するため、予算を計上し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
			【内容】 施設整備費等補助金（2施設） 15,776千円 ・グループホームつばさ上後藤（社会福祉法人養和会） 建設予定地：米子市上後藤8丁目（新設） 補助金額：3,110千円 ・ぱれっと（特定非営利活動法人evergreen） 建設予定地：米子市安倍（新設） 補助金額：12,666千円			地方債	障がい者福祉施設整備事業	3,100	18 負担金補助及び交付金	15,776		
根拠法令			米子市民間障がい者福祉施設整備費等補助金交付要綱									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源								
								特定財源												
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
障がい者福祉施設管理運営事業	障がい者支援課	3 民生費	1 社会福祉費	4 障がい者福祉施設費	42,466	221	42,687					221								
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節										
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少が見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>221</td> </tr> </tbody> </table>				財源	財源名	金額	区分	金額				18 負担金補助及び交付金	221	
財源	財源名	金額	区分	金額																
			18 負担金補助及び交付金	221																
根拠法令																				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源								
								特定財源												
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
福祉保健総合センター運営事業	健康対策課	3 民生費	1 社会福祉費	10 福祉保健総合センター費	87,324	1,895	89,219					1,895								
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節										
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少が見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>1,895</td> </tr> </tbody> </table>				財源	財源名	金額	区分	金額				18 負担金補助及び交付金	1,895	
財源	財源名	金額	区分	金額																
			18 負担金補助及び交付金	1,895																
根拠法令																				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活保護総務事務費	福祉課	3 民生費	3 生活保護費	1 生活保護総務費	11,045	1,760	12,805					1,760
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 生活保護費の返還金等の収納対策の強化のため、システムの改修及びコンビニ納付への対応を行う。			【補正の理由】 生活保護費返還金等の収納管理業務について台帳を総合行政システム内に作成することで、返還金等の種別、年度の管理が容易になること、また、生活保護法の改正により、本年10月からコンビニ納付が可能となることから、収納対策強化のため予算を補正しシステム改修を行うもの。			財源		財源名	金額	区分	金額	
			【内容】 システム改修委託料 1,760千円							12 委託料	1,760	
根拠法令			生活保護法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ふらっと、湯ったり健幸習慣事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	2 健康増進事業費		951	951	852			99	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 観光施設『白鳳の里』において、日々の運動習慣や健康づくりを目的にフレイル予防に資する体操講座や、住民向けの健康相談などを行う。また、温泉資源を活用することでリフレッシュ効果を促し、日常生活上におけるストレスの解消に繋げる。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛等による高齢者等の体力低下に伴うフレイル予防を行うため、予算を計上し対応するもの。			財源		財源名	金額	区分	金額	
①運動教室の開催 週1回（全22回） 対象者：介護認定自立から要支援1まで 参加料：150円/回 ②温泉入浴時の見守りサービス（入浴介助等） ③低栄養状態の予防対策 フレイル予防弁当の提供等 ④保健師による健康相談等の実施 月1回			【内容】 ①委託料 運動教室時の指導、入浴介助等：786千円 ②備品購入費 運動教室で使用するルームバイク 30千円×1.1×5台：165千円			国 諸収入		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 受講者負担金（健康対策課）	852 99	12 委託料 17 備品購入費	786 165	
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳						
								特定財源				一般財源		
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
買って応援！よなごプレミアム付商品券事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		237,700	237,700	237,700						
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳								
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少している市内の小売業（一部の業種を除く）、生活関連サービス業、宿泊・飲食業の事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を回復させ、売り上げが減少している市内事業者の事業継続を支援するため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 1口7千円分の商品券を5千円で販売する。 販売数 100,000口 プレミアム率 40% プレミアム分 2億円 経済効果額 7億円			財源	国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	金額	237,700	区分	12 委託料	金額	237,700
根拠法令														

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳						
								特定財源				一般財源		
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
コンベンション関連経費	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	97,519	7,702	105,221						7,702	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳								
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：米子国際会議場 指定管理者に対する減収補てん：7,702千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源					金額	18 負担金補助及び交付金	金額	7,702
根拠法令														

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
伯耆古代の丘公園運営事業	淀江振興課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	30,069	6,465	36,534					6,465
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少していることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：淀江温浴施設及び伯耆古代の丘公園 指定管理者に対する減収補てん：6,465千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	6,465		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光センター管理運営事業	観光課	7 商工費	1 商工費	5 観光センター費	7,057	792	7,849					792
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少していることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：観光センター 指定管理者に対する減収補てん：792千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	792		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
県営街路事業負担金	都市整備課	8 土木費	4 都市計画費	5 街路事業費	80,400	10,720	91,120			10,700		20
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 県施工の街路事業に対し、本市負担分の支払を行う。			【補正の理由】 国からの交付金の配分に応じて、県施工の街路事業が進捗することに伴い、本市負担金が増額となるため、予算を補正し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
			【内容】 県営事業負担金 10,720千円 路線名 両三柳中央線（用地費及び補償費）			地方債	街路事業（県営街路事業負担金）	10,700	18	負担金補助及び交付金	10,720	
根拠法令			地方財政法27条									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公会堂管理運営費	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	5 公会堂費	64,178	7,210	71,388					7,210
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			財源				金額	区分	金額
			【内容】 対象施設：公会堂 指定管理者に対する減収補てん：7,210千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。							18	負担金補助及び交付金	7,210
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
文化ホール管理運営費	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	6 文化ホール費	68,942	8,877	77,819					8,877
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少していることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：文化ホール 指定管理者に対する減収補てん：8,877千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	8,877		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
美術館管理運営費	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	7 美術館費	55,042	1,435	56,477					1,435
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少していることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：美術館 指定管理者に対する減収補てん：1,435千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	1,435		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源								
								特定財源												
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
児童文化センター費	子育て支援課	10 教育費	4 社会教育費	8 児童文化センター費	63,860	355	64,215					355								
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節										
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>355</td> </tr> </tbody> </table>				財源	財源名	金額	区分	金額				18 負担金補助及び交付金	355	
財源	財源名	金額	区分	金額																
			18 負担金補助及び交付金	355																
根拠法令	米子市児童文化センター条例及び同条例施行規則																			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源								
								特定財源												
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
淀江文化センター費	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	9 淀江文化センター費	44,873	4,052	48,925					4,052								
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節										
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>4,052</td> </tr> </tbody> </table>				財源	財源名	金額	区分	金額				18 負担金補助及び交付金	4,052	
財源	財源名	金額	区分	金額																
			18 負担金補助及び交付金	4,052																
根拠法令																				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
デジタルコンテンツ造成実証事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	10 文化財保護費		20,000	20,000	20,000				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 米子城跡の利活用を促進するため、デジタル画像による天守や建造物等の再現、街歩きアプリの試験導入、モニターツアー実施等の誘客施策の実証事業を行う。			【補正の理由】 デジタル文化財の構築やアプリの多言語機能の活用を行うことで、観光誘客の推進、外国人観光客の受け入れ環境整備を図るため、予算を計上し対応するもの。  【内容】 誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業 20,000千円 ※事業が不採択の場合は、事業を実施しない。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業	20,000	12 委託料	20,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民体育館等管理運営費	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	194,463	3,843	198,306					3,843
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			【補正の理由】 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。  【内容】 対象施設：市民体育館等31施設 指定管理者に対する減収補てん：3,843千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	3,843		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源		
								特定財源						
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
皆生市民プール管理運営費	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	46,022	6,280	52,302					6,280		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節				
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、公の施設の指定管理に係る事業収入が例年に比べ減少することが見込まれていることから、指定管理者に対して、減収を補てんすることで公の施設の安定した管理運営を図ることとしている。			<b>【補正の理由】</b> 当該施設の安定した管理運営を継続させるため、指定管理者への減収の補てんについて、予算を補正し対応するもの。			<b>【内容】</b> 対象施設：皆生市民プール 指定管理者に対する減収補てん：6,280千円 ※過去3ヶ年の収入平均と令和2年の収入見込との差額を基に予算額を積算。 最終的には、実収支差額のみを補てん。				財源 県	財源名 新体育館整備事業費負担金	金額 4,200	区分 12 委託料	金額 8,400
根拠法令														

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源		
								特定財源						
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
新体育館整備事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	445	8,400	8,845		4,200			4,200		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節				
<b>【事業の概要】</b> 東山公園内に鳥取県と共同で整備を計画している新体育館の基本計画策定に当たり、専門知識を有する外部コンサルタントを活用し、整備手法の検討や整備費用の試算等を行うことにより、基本計画を策定する。			<b>【補正の理由】</b> 新体育館整備にあたり、基本計画策定を行うため、予算を補正し対応するもの。			<b>【内容】</b> 新体育館整備に係る基本計画策定支援業務委託料 8,400千円				財源 県	財源名 新体育館整備事業費負担金	金額 4,200	区分 12 委託料	金額 8,400
根拠法令														

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校給食共同調理場改修事業	学校給食課	10 教育費	5 保健体育費	4 給食施設費		3,117	3,117			3,100		17
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
<b>【事業の概要】</b> 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、作業環境を「学校給食衛生管理基準」に準じた施設とするための学校給食共同調理場の空調設備設置工事に係る実施設計業務委託料。			<b>【補正の理由】</b> 作業環境を改善し、より安心安全な学校給食を児童生徒に提供するため、予算を計上し対応するもの。			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	学校給食施設整備事業	3,100	12 委託料	3,117		
根拠法令	学校給食法 学校給食衛生管理基準 大量調理施設衛生管理基準マニュアル											